

施策 8 生涯学習活動の推進

指標 1	【項目】 新規の公民館事業の講座数			【説明】 新規に企画した公民館事業の講座数				
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	事業	12	11	36	32	43		18
担当課評価								
【担当課】 中央公民館 <ul style="list-style-type: none"> ・進捗は順調です。 ・青少年対象13事業、子育て対象8事業、成人対象19事業、高齢者対象3事業と、様々な世代に事業を実施することができました。 ・令和2年度から公民館事業の実施方法の見直しに着手した結果、新規事業への取組環境が大幅に改善されました。引き続き、事業の改善を図りながら新規に企画ができるよう努めます。 								
指標 2	【項目】 公民館講座新規参加者の割合			【説明】 公民館講座に初めて参加した者の割合				
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	%	—	—	—	65	94		100
担当課評価								
【担当課】 中央公民館 <ul style="list-style-type: none"> ・進捗は順調です。 ・公民館事業の実施方法の見直しを行った結果、新規事業の取組が活性化されたことや包括連携協定等を活用したことで、住民のニーズをより捉えられるようになったことが一つの要因で、順調に進捗しています。引き続き、事業の改善を図りながらニーズを捉えた事業の実施に努めます。 								
指標 3	【項目】 デジタルアーカイブの公開件数			【説明】 市立図書館が所蔵する郷土資料を、ホームページ上で自由に閲覧できるようにするため、デジタル化し公開した件数				
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	件	8	11	16	20	24		30
評価理由								
【担当課】 中央図書館 <ul style="list-style-type: none"> ・進捗は順調です。 ・令和5年度には4点の郷土資料を撮影し、著作権等を確認して図書館ホームページに公開しました。 								
指標 4	【項目】 小・中学生の図書館利用率			【説明】 小・中学生の人口に対する実利用者数（当該年度中に1回以上の資料貸出者）の割合				
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	%	23.2	13.6	17.6	17.1	17.1		30.0
担当課評価								
【担当課】 中央図書館 <ul style="list-style-type: none"> ・進捗はおおむね順調ですが、令和5年度の実績値が前年度のものと比較して横ばいな状態です。 ・非来館型サービスである電子書籍の利用登録者が増加しています。 ・小学校低学年の来館者は、保護者と一緒に事業に参加する家庭が増加している傾向にあります。 ・小・中学生の図書館利用のきっかけとなる、読み聞かせや本を紹介する事業を実施することで、小・中学生の図書館利用率増加に努めます。 								

施策 8 生涯学習活動の推進

指標5	【項目】 展覧会での館蔵資料の公開点数			【説明】 展覧会で公開した館蔵資料の点数				
	単位	現在値 (R1)	実 績 値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	点/年	82	339	250	228	515		100
	担当課評価							
【担当課】 博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗は順調です。 ・令和5年度は、各展覧会での公開資料点数を増やし、館蔵資料を積極的に活用したため高い実績値となっています。 ・今後も展覧会で館蔵資料を有効に活用するとともに、ホームページやSNSにより館蔵資料の魅力を発信するなど新たな公開方法を検討し、目標値を達成できるよう努めます。 							
指標6	【項目】 博物館講座・教室受講満足度			【説明】 受講者アンケートにおいて「大変良かった」「良かった」と回答のあった割合				
	単位	現在値 (R1)	実 績 値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	%	97.0	97.3	100	100	96.7		100
	担当課評価							
【担当課】 博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗は順調です。 ・令和5年度の実績値が令和4年度の実績値より減少していますが、高い水準を保っています。 ・満足度向上のため、引き続き、市民のニーズを取り入れながら、魅力ある事業の実施に努め、講座内容の向上に取り組めます。 							

施策 8 生涯学習活動の推進		総合評価
		A
総合評価について	<p>全体として進捗は順調であり、評価も良好です。</p> <p>特に指標1と指標2に係る公民館事業については、高い実績値を保っており、生涯学習活動の推進のための取組が順調に進んでいます。</p> <p>しかし、指標4の「小・中学校の図書館利用率」については、近年、現在値に対して実績値が下回る状況が続いています。図書館利用率を増加させられるよう、令和4年度に策定した「第四次川越市子ども読書活動推進計画」に基づいた取組を進め、実績値の向上に努めます。</p>	
学識経験者等 の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生の図書館利用率が低いのは、図書館自体の数が少ないことが原因の一つにあると考える。図書館自体の数を増やすのは難しいと思うが、地域連携や市内の公共施設に図書を分けて置くなど、子どもたちが身近に図書に触れられる環境づくりの取組も進めていただきたい。 ・公民館の事業について、今後も様々な世代が参加しやすい環境を整えていくことも必要である。 ・複合施設の中にある公民館については、他の業務が多岐にわたるため、公民館の業務が後回しとなっている印象を受けている。学校との連携も少ないと感じており、今後は公共施設として、横のつながりも意識して取り組んでいただきたい。 ・公民館の講座開催等を、NPO法人等の外部の団体に任せるなど、団体を活用していく工夫も今後必要である。 ・公民館や博物館等の社会教育施設の改修は重要であり、施設が綺麗に更新されることで、入館者の増加にもつながると考えられるため、今後も計画的に進めていただきたい。 ・博物館と学校との連携は成功してきたと思うが、今後は、時代の変化も踏まえて川越を取り巻く環境にも注視しながら、観光客を意識した視点を持って運営していくことも必要である。 	

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (1)市立公民館の充実

細 施 策	①ライフステージにおける課題や現代的課題の学習	担当課	関連指標
		中央公民館	指標1
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康や環境、防災、多文化共生、情報革新といった社会情勢に応じて変化する課題に対応した講座等を開催し、地域の特色と社会の要請に応じた学習機会を提供します。 SDGsを公民館においても地域とともに取り組んでいけるよう、課題解決に対応した講座を実施します。 川越の自然、歴史、文化、環境などを学び、地域に対する関心を高めるため、地域学習事業を推進します。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ライフステージにおける課題や現代的課題の学習の事業 286事業実施 延べ参加者数 28,679名 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施した事業は令和4年度の293事業から7事業減少しましたが、延べ参加人数は9,833人増加しました。高校生対象の消費者教育や高齢者向けのスマホ講座など、各世代の現代的課題に応じた事業を実施しました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことにより、未実施の事業数は令和4年度に比べ減少したため、今後は、現役世代や新規受講者の増加を図ることが課題となっています。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施において、電子申請での申込、抽選方式の採用、土日平日夜間の事業開催等を検討し、様々な世代がより事業に参加しやすい環境を整えていきます。 		

細 施 策	②生涯学習活動の拠点としての公民館の運営	担当課	関連指標
		中央公民館	指標2
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営協力委員会を開催し、情報提供等を行って意見を聴取し、市民へのきめ細かな学習機会の提供に生かします。 公民館職員の研修を実施し、社会教育活動指導者としての意識向上及び学習事業の主催者やコーディネーターとしての技術向上を図ります。 公民館事業の実施状況について、公民館運営審議会等の協力を得つつ、自ら点検及び評価を行い、その結果を地域住民に対して公表していきます。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営審議会 4回 公民館運営協力委員会 27回（14委員会） 公民館職員研修 初任者研修 1回、事業改善研修 1回 事業の実施状況の公表 令和4年度公民館事業記録を作成し、公表 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 各公民館運営協力委員会において聴取した意見を参考に、各館において実施事業の改善に取り組んでいます。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在実施している職員研修は、関係法令等の知識習得を主とした初任者研修が中心となっており、実施事業の改善には研修を通じて職員を育成する必要があります。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度においても全公民館職員を対象に、SNS等を活用した事業の周知方法についてスキルアップを図る研修を実施しました。事業改善のスキルを習得する研修を引き続き実施していきます。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (1)市立公民館の充実

細 施 策	③公民館を活用した子どもの居場所づくりの推進	担当課	関連指標
		中央公民館	指標1
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 行政と地域の団体や住民等が連携・協働し、放課後、子どもたちが勉強やスポーツ、文化活動を行える居場所づくりを推進します。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 空き部屋を活用した自主学習の場づくりのための取組 4公民館 延べ参加者数 2,829名 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の実情に応じて、4公民館で試行的に実施し、延べ参加者数は令和4年度の825名から大幅な増加となりました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業の実施は使用率にも影響されることから施設の使用率の高い施設では取り組みづらい状況です。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 空き部屋の活用を試行的に実施しながら、施設利用率によらない図書コーナーやロビーといった共有スペースを活用した環境づくりを進めます。 		

細 施 策	④公民館の設置及び既存公民館の整備	担当課	関連指標
		地域教育支援課・中央公民館	指標2
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 身近な学習施設、地域活動の拠点として公民館を整備し、地域の実情に合わせ、施設の複合化等を検討していきます。 地域の学習拠点としての機能を発揮するため、公民館施設の修繕や施設設備の更新を行い、誰もが利用しやすい快適な施設環境を提供します。 		
令和5年度の主な実績	<p>【地域教育支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 川越市霞ヶ関北公民館改築工事実施設計、川越市霞ヶ関北公民館建設予定地地質調査業務委託 <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 川越市霞ヶ関公民館ほか空調設備改修工事 川越市山田公民館男子トイレ改修工事 空調設備更新（6公民館） 修繕実施件数 101件（要望件数 108件 実施率94%） 		
現状・課題	<p>現状</p> <p>【地域教育支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に基本設計、令和5年度に実施設計及び地質調査を行いました。令和6年度より市民部地域づくり推進課へ所管替えとなり、仮称霞ヶ関北市民センター整備事業として、整備することとなりました。 <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模な空調工事とトイレ洋式化改修工事を各1件実施しました。 設備の古くなった空調を6公民館について更新することができました。 <p>課題</p> <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化が進んでいることから、今後も突発修繕に対応しながら計画的な修繕を進めていく必要があります。（修繕実施率94%） 		
課題解決のための取組	<p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設修繕については、利用者の安全第一の部分（ライフラインや空調機）を今後も優先的に実施するように努めます。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (2) 市立図書館の充実

細 施 策	①図書館サービスの充実	担当課	関連指標
		中央図書館	指標3
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域の情報拠点として、これまで以上に図書館サービスの向上を図る取組を推進します。また、図書館利用に困難がある人に配慮した図書館サービスを行い周知に努めます。 市民の多様な要望に応えるために、各分野の資料の収集に努め、地域資料を整備します。 地域に関する情報提供サービスの事例を公開し、貴重な郷土資料の有効活用を図ります。 いつでもどこでも利用可能な電子書籍の拡充や情報のデジタル化を推進します。 近隣市町との図書館相互・広域利用及び大学や市立小学校・中学校・高等学校・特別支援学校図書室等との連携を図ります。 児童生徒の調べ学習及び読書活動推進等に向け、市立図書館から学校への図書貸出を推進します。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 蔵書数4館合計 883,563点 デジタルアーカイブのコンテンツ数 24点 情報提供サービス 6,603件(中央) 図書・雑誌・視聴覚資料等の貸出 1,407,549冊 障害者等への郵送貸出サービス 図書等 219点 情報提供サービスの事例公開件数(レファレンス協同データベース) 6件 電子書籍 貸出延べ回数 16,140回、登録者数 14,073名 相互貸借 貸出冊数 4,966冊、借受冊数 9,318冊 川越市民の相互・広域利用貸出冊数 223,509冊 学校への図書団体貸出 小学校 4,644冊、中学校 635冊、高校 229冊 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館の収集方針に基づき、市民の要望に沿った資料の収集に努めています。 近隣市町図書館との相互貸借を行い、市立図書館に所蔵が無い資料も利用者に提供しています。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子書籍の充実や郵送貸出サービスなど、特に非来館型サービスへの要望が多様化しています。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の要望に応えられるよう蔵書の充実に努めます。郷土資料の有効活用を図るため、引き続き、デジタルアーカイブのコンテンツ数の増加や情報提供サービスの事例公開に取り組めます。 利用者からの多様化する要望に応えるため、各種図書館サービスの充実に取り組めます。 		

細 施 策	②図書館を利用した学習活動の推進	担当課	関連指標
		中央図書館	指標4
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民の多様な学習活動に即した講座や講演会等の事業を推進します。 読み聞かせボランティアや関係機関と連携し、子どもが読書に親しむ環境づくりに努めます。 図書や図書館への興味・関心を持たせるため、市立図書館職員の学級訪問等を通じて、読書活動の推進に努めます。 小・中学生に薦めたい図書のリーフレットを作成し、児童生徒が読書に親しむ環境の充実に努めます。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 講座及び展示等(郷土資料解題講座、映画会、各種おはなし会など) 957回開催 小学校3年生に対し、学級訪問及び学級招待を実施(32校、92学級、2,829名参加) 小学校1年生に対し、学級訪問を実施(10校、30学級、875名参加) 推薦図書を掲載したリーフレット配布 小学生用 4回、中学生用 1回 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせボランティアや関係機関と連携しておはなし会などの事業を実施しています。 学級訪問及び学級招待を実施し、学習活動を推進しています。 推薦図書を掲載したリーフレットを配布しています。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 「川越市立図書館運営方針」に沿った事業の推進を、計画的に行う必要があります。 関係各課と連携し、学習活動を推進する必要があります。 中学生の利用率が低いため、図書館利用の方策を検討する必要があります。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 「川越市立図書館運営方針」に関連する各種事業について、課題の整理を行います。 「第四次川越市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校への団体貸出冊数や児童図書貸出冊数の拡大などに取り組めます。 学習活動推進のため、調べ学習などで図書館利用を促進するよう、学級訪問等の機会にPRを行います。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (2)市立図書館の充実

細 施 策	③図書館施設運営整備事業の推進	担当課	関連指標
		中央図書館	指標4
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 時代のニーズに応じた図書館運営方法について検討を進めます。 老朽化した施設・設備の整備、改修を計画的に実施します。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 中央図書館管理者用エレベーター改修工事実施 西図書館事務室系統空調設備改修工事実施 クラッセ川越受変電設備制御機器等改修工事実施 中央図書館非常放送設備交換修繕 クラッセ川越自動ドア駆動部及び防護柵取付修繕 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央図書館については建設から40年、西図書館及び川越駅東口図書館については建設から22年経過しており、冷暖房設備など各種設備の計画的な改修を進めています。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 「川越市立図書館運営方針」に沿った事業の推進を、計画的に行う必要があります。 全図書館を対象とした計画的な改修を検討していきます。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> クラッセ川越の施設の修繕箇所を調査し、庁内関連課の協力を得ながら、図書館の改修計画策定に向け準備を進めます。 		

【施策の柱】 (3)市立博物館の充実

細 施 策	①展示機能の充実	担当課	関連指標
		博物館	指標5
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する市民の学習活動への対応と観光に貢献する施設として、常設展示の充実を図ります。 新たな研究成果を反映させるとともに、学びやすい展示など、魅力的・効果的な企画や展示機能の充実に努め、市民はもとより市外からの来館者の増加を図ります。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 企画展「もののふの美」 入館者数6,247名（令和5年度分） 収蔵品展「資料で見る戦争と川越」 入館者数6,641名 埼玉県名刀展「大名家のお抱え刀工」 入館者数4,606名 企画展「酒と宴」 入館者数11,677名 館蔵資料公開「職人の道具」 入館者数2,013名（令和5年度分） 年間入館者数57,041名（前年度比87.2%） ホームページに収蔵資料紹介コーナーを新設 「受付脇展示ケース」や「ふるさとのまつりコーナー」の展示情報をSNSで発信 展示模型の補強改修を実施し、キャプションをリニューアル 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の博物館の入館者数は、令和4年度と比べて8,370名の減少となりました。 令和5年12月4日から令和6年3月15日までトイレ工事による休館期間がありました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 休館中でも、博物館の展示に興味・関心を持ってもらえるような情報発信の手法の検討が必要です。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 受付脇展示ケースやふるさとのまつりコーナーの最新情報を引き続きホームページやSNSで発信するとともに、川越シャトルのデジタルサイネージへ展示情報の掲載を検討します。 小・中学校の学習にも活用できることから、展示・館蔵資料の情報をホームページやSNSを通じて発信することについて、引き続き検討します。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (3)市立博物館の充実

細 施 策	②郷土資料の収集・保存	担当課	関連指標
		博物館	指標5
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 川越の歴史と文化に係る資料の収集・整理に努めるとともに、その保存と活用を図ります。 資料を保存する収蔵庫については、収蔵能力が不足しているため、効率的な収蔵保管に努めるとともに、新たな収蔵施設の確保を検討します。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 寄贈資料205点 購入資料18点（収蔵資料の累計41,657点） 資料・物品の整理、点検作業の実施 資料整理マニュアルおよび資料整理計画の整備 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土資料の収集・整理に当たっては、限られた収蔵スペースを効率的に運用するため、資料整理マニュアルに基づき整理作業を継続的に実施しています。 館外収蔵スペースについては、旧あけぼの・ひかり児童園、旧吉田学校給食センター、砂中学校金工室を使用していますが、いずれも収納面積が狭く、保存環境も悪いため、暫定的な利用に留まっています。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 膨大な資料の整理作業を進めるため、計画的に行う必要があります。 今後収集していく資料の保管場所の確保および、暫定的に利用している収蔵施設が使えなくなった場合を想定し、恒常的な収蔵施設の確保について引き続き検討が必要です。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 今後も貴重な郷土の歴史資料について系統的な収集を行うとともに、館内の収蔵環境が良好に保てるよう、資料整理計画に基づき、物品・資料の効率的な収納を進めます。 恒常的な収蔵スペースの確保に向け、市所有の未活用施設等の情報収集に努めるなどの取組を行います。 		

細 施 策	③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化	担当課	関連指標
		博物館	指標5
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育施設として、幅広い世代の学習要求に応えられる多くの事業を展開するとともに積極的な情報発信を行い、市民の利用機会の向上を図ります。 児童生徒が川越の歴史や文化等に興味や関心を持つことができる学習活動の更なる充実を図り、学校教育との連携を進めます。 <p style="text-align: right;">その他の関連指標:指標6</p>		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 講座教室等の事業開催件数 32件、参加者数1,131名（大人向け事業 参加者数834名、こども向け事業 参加者数297名） 教育活動の一環として博物館を利用した学校数 延べ285校・参加者数24,176名（市内延べ94校・参加者数7,801名、市外延べ191校・参加者数16,375名） 出前授業の実施数 市内小中学校96学級 「のぞいてみよう 人々のくらしのうつりかわり」展 入館者数2,827名 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 講座教室等の事業開催件数は、令和4年度の27件から5件増えて32件となりました。学校利用数は、令和4年度の304校から19校減少し285校となりました。 令和5年12月4日から令和6年3月15日までトイレ工事による休館期間がありました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後はそれぞれの事業の実施内容について充実を図り、参加者の満足度を高めるための検討が必要です。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 各種事業の実施内容について博物館を利用される方々により満足いただけるよう、講師との事前協議や担当内で新事業の検討を重ねて改善に努めます。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (3)市立博物館の充実

細 施 策	④博物館・蔵造り資料館の整備	担当課	関連指標
		博物館	指標5
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育施設及び観光拠点施設としての機能を充実させるため、博物館の整備を図るとともに、蔵造り資料館の耐震化を着実に進めます。 		
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 高所作業台、燻蒸庫排水管等の修繕を実施（博物館） 来館者用トイレ改修工事を実施（博物館） 防災設備等の設備保守点検を実施（博物館） 店蔵耐震化工事請負契約を締結・着工（蔵造り資料館） 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料運搬用エレベーター、非常照明設備用蓄電池設備など施設設備が老朽化しています。 蔵造り資料館店蔵の工事請負契約を締結し、令和8年度までの工期で着工しました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 博物館の施設設備の改修を進める必要があります。 蔵造り資料館店蔵耐震化工事について計画通り進めていく必要があります。 耐震化事業は長期化が見込まれます。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 博物館については、老朽化、破損した箇所の修繕を順次進めます。 蔵造り資料館店蔵耐震化工事について、関係各所と連携して、引き続き適切に施工管理していきます。 		

【施策の柱】 (4)人権教育の推進

細 施 策	①人権教育の充実	担当課	関連指標	
		地域教育支援課	—	
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 様々な人権課題に対応した人権教育の充実を図ります。 人権問題を広く市民に考えてもらうため、各種人権啓発資料の作成・活用を図ります。 学校・家庭・地域と連携した各種研修会を実施し、人権課題について正しい理解と認識を育むよう努めます。 児童生徒の心身の成長過程に応じて、人権尊重の意識を高め、一人ひとりを大切にする教育を計画的に推進します。 			
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発資料作成 人権カレンダー30,000部 人推協だより『人権かわごえ』（年2回）各30,000部発行 人権作品集『あけぼの』を2,600部発行、『あけぼの』を活用した授業実践 人権教育推進事業 委嘱公民館3館・委嘱校12校 人権教育推進事業における実践や授業研究会の記録等を『川越市の人権教育』（人権教育実践集録）としてまとめ、200部発行 人権絵画展「いのち・こころを大切にする絵画展」を市立美術館で開催 3日間415名 			
成果実績	項目名（単位）	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	人権作文・標語・絵画応募総数（点）	695	726	724
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 人権啓発資料や人権教育に関わる成果物を作成し活用することで、同和問題をはじめとする様々な人権課題に対応した人権教育を推進することができました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 同和問題をはじめとする様々な人権課題を解決し、差別のない明るい地域社会をつくるためにも、学校・家庭・地域が三位一体となり、連携を強めた取組をより一層推進していく必要があります。 			
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 連携を深める取組の一つとして、当課で所管する川越市人権教育推進協議会主催の人権啓発フィルム研修会や人権教育実践報告会の実施に当たり、子ども会育成会やPTA、また教職員等が、各種テーマに基づき意見交換をする場を設け、相互理解が深まるようにしていきます。 			

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (4)人権教育の推進

細 施 策	②人権教育指導者の養成			担当課	関連指標
				地域教育支援課	—
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人権課題の解決を目指し、市民一人ひとりが正しい認識を深めるため、人権教育指導者養成に努めます。 ・様々な人権課題を網羅的に扱うよう、計画的に教職員研修を行います。 				
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館における人権教育講座の実施 市内18公民館 27講座 参加者1,441名 ・人権教育指導者養成講座を川越市小堤集会所協力委員会で実施 4回 参加者109名 				
成果実績	項目名(単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公民館における人権教育指導者養成講座参加者数(名)	1,265	1,899	1,441	
現状・課題	現状				
	<ul style="list-style-type: none"> ・各公民館や小堤集会所において、人権教育講座や人権教育指導者養成講座を計画通りに実施することができました。 				
課題解決のための取組	課題				
	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センター構想による公民館事業の見直しに伴い、人権教育講座の事業確保が課題となっており、人権教育講座の在り方を見直す必要があります。 				
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育講座の実施方法について、複数の公民館による合同開催も可能としたり、一つの講座に対する参加対象者を拡大させたりすることで、より多くの市民が人権に対する正しい理解を深められるようにします。 				

細 施 策	③関係機関・団体等との連携			担当課	関連指標
				地域教育支援課	—
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関・団体等と連携した教育活動を推進します。 ・自治会等と連携した教育活動を推進し、学習の場としての集会所事業を推進します。 				
令和5年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ・川越市小堤集会所習字教室 24回 参加者657名 ・川越市小堤集会所事業 <ul style="list-style-type: none"> フレンドスクール 2回 173名 女性講座 3回 43名 成人・高齢者講座 4回 74名 				
成果実績	項目名(単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	ふれあいまつり参加者数(名)	—	—	161	
現状・課題	現状				
	<ul style="list-style-type: none"> ・小堤集会所事業について、コロナ禍前のようなかたちを目指して実施することができました。特に、フレンドスクールや成人・高齢者講座における視察研修や、集会所事業の集大成でもある集会所ふれあいまつりを4年ぶりに実施することができ、多くの方から充実した感想を得ることができました。 				
課題解決のための取組	課題				
	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍を経たことで、これまで慣例として進めてきたことなどに理解を求めることが難しくなっており、集会所事業の在り方を見直す必要があります。 				
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な集会所事業の実施に向けて、集会所事業の在り方を大きく見直すとともに、各種講座一つ一つの目的や内容を再構築していきます。 				